

登録コード	A4D40100	開講年度	2026		
授業科目	課題解決基礎PBL			担当教員	竹田 謙一 他
英文授業名	Regional issue resolution PBL				
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・3時限 木曜・4時限
講義室	共通教育 2 4 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目
				備考	
信大コンピテンシー	該当				
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】	
	2 0 2 6アカリ, 2 0 2 5アカリ				
	【2025年度以降カリキュラム対象】5.「地域協創特別コース」の履修者は,上記1～4に加え,主体的に行動し,持続可能な未来社会の創造に貢献できる能力を修得している。			多様な価値観を理解し,他者との対話を通じて,課題に取り組むことができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生、健康長寿、防災減災				
(3)全学横断特別教育プログラム					
(4)授業の概要	農学に関する仮想的な課題を取り扱うチュートリアル型PBLとして実施する。はじめに学生自身が探索する仮想的課題の手掛かりになるような事例を2名の外部講師から紹介いただき、解決策を提案する。次いで、信州に特徴的な農に関する課題を学生自身が探索し、グループで解決策を提案する。				
(5)授業計画	【チーム1】 第 1回(10/1) 講義概要の説明とPBLの進め方 (竹田) 山岳(林業)の課題 フィールドワーク 準備 (城田) 第 2回(10/8) 山岳(林業)の課題 フィールドワーク 視察 (城田) 第 3回(10/15) 山岳(林業)の課題 課題まとめ (城田) 第 4回(10/22) 農業の課題 グループワーク・フィールドワーク準備 (齋藤) 第 5回(10/29) 農業の課題 フィールドワーク・講演 (齋藤) 第 6回(11/5) 農業の課題 グループワーク・討論 (齋藤) 第 7回(11/12) 農業の課題 グループプレゼン (齋藤) 第 8回(11/19) 地域の食文化と商品開発に関わる課題 講演 (片山) 第 9回(12/3) 地域の食文化と商品開発に関わる課題 グループワーク (片山) 第10回(12/10) 地域の食文化と商品開発に関わる課題 中間報告 (片山) 第11回(12/17) 地域の食文化と商品開発に関わる課題 グループプレゼン(片山) 第12回(12/24) 農学に関する信州の課題発掘 グループ教員紹介・個人テーマ設定 (伊原) 第13回(1/8) 農学に関する信州の課題発掘 テーマの現状把握と分析 (伊原) 第14回(1/15) 農学に関する信州の課題発掘 テーマ深掘り・グループ担当教員 (伊原) 第15回(1/22) 農学に関する信州の課題発掘 テーマ解決策提案のプレゼン (伊原) 第16回(1/29) 全体の振り返り (竹田) 信州における農に関する課題についての最終レポート作成				
(6)自主学習の指針	グループでのプレゼンテーションに向けた事前準備は、授業中だけでは不十分な場合も多いので、各グループで日程調整をしたうえで、授業時間外学習を行ってください。				
(7)成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。(90点以上) 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。(80～89点) 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。(70～79点) 可：授業の達成目標水準にある。(60～69点) 不可： 授業の達成目標水準にない。(59点以下)				
(8)事前事後学習の内容	かならず、翌週のテーマについて、各自で下調べをしてください。 プレゼン準備などは、自主学習として取り組まなければ、十分な発表ができません。 個人発表、グループ発表を含め、講義時間以外での自主学習のため、その日に調べた内容を復習してください。				
(9)テストやレポートの予定	16回目に期末試験として、レポート課題を課します。				
(10)成績評価の方法	外部講師の講演に対する質疑応答、グループで取り組むPBLへの取り組みの他、プレゼンテーションの内容(論理展開、スライドの見やすさ、質疑応答)、最終レポートの内容をもって、総合的に評価します。				
(11)質問、相談への対応および連絡先	主担当：竹田謙一(ktakeda@shinshu-u.ac.jp) また各グループディスカッション、プレゼンについては、該当する回の教員に連絡してください。 竹田謙一(ktakeda@shinshu-u.ac.jp) 城田徹央(shirota@shinshu-u.ac.jp) 齋藤勝晴(saitok@shinshu-u.ac.jp) 片山 茂(skata@shinshu-u.ac.jp) 伊原正喜(m_ihara@shinshu-u.ac.jp) 岩崎 史(iwasaki-f@shinshu-u.ac.jp)				

(12)履修上の注意	グループワークによる演習形式の授業です。やむを得ず、授業を欠席する場合には担当教員と同じグループの構成員に連絡してください。
【教科書】	指定しません。
【参考書】	各回で紹介する資料を参考にしてください。